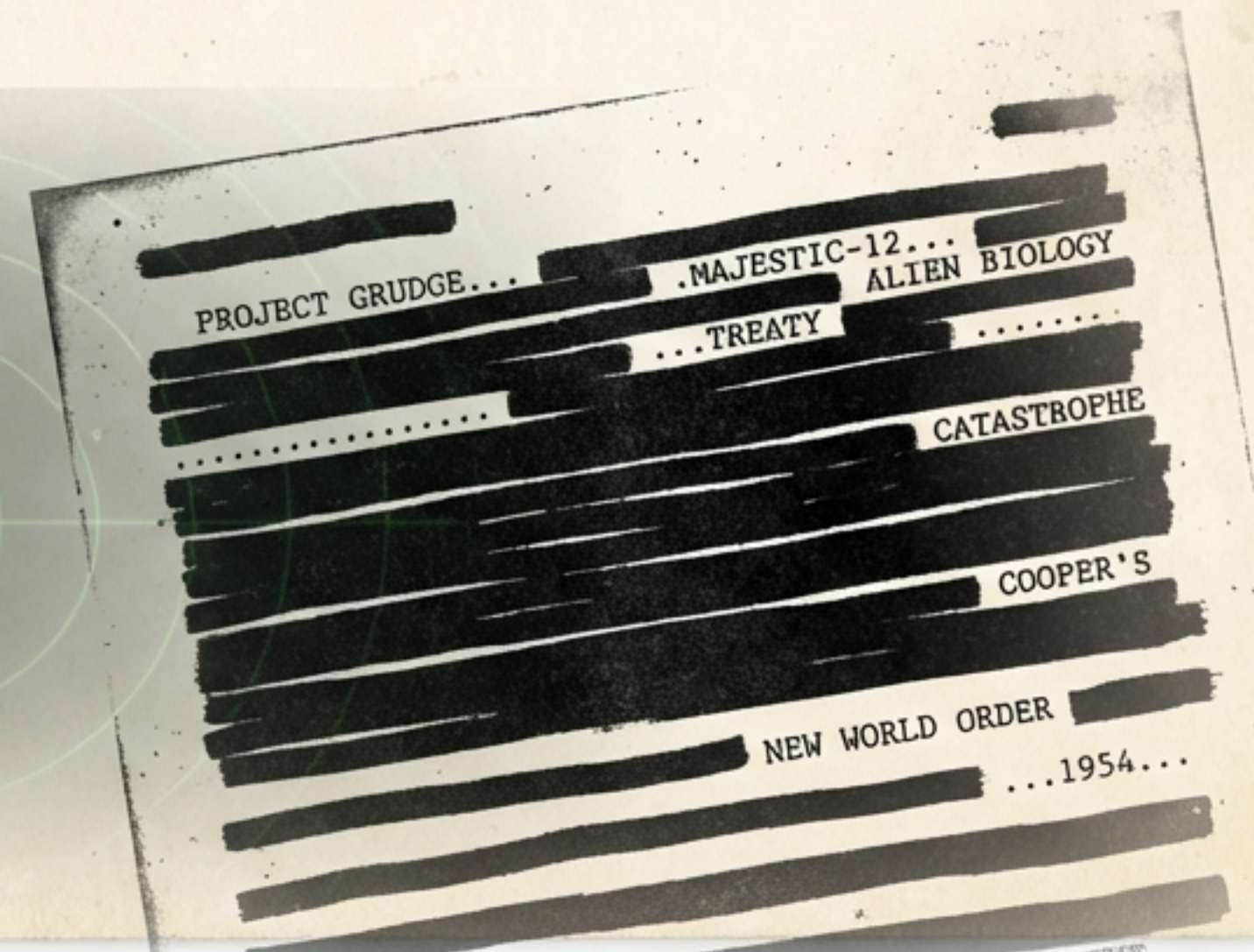
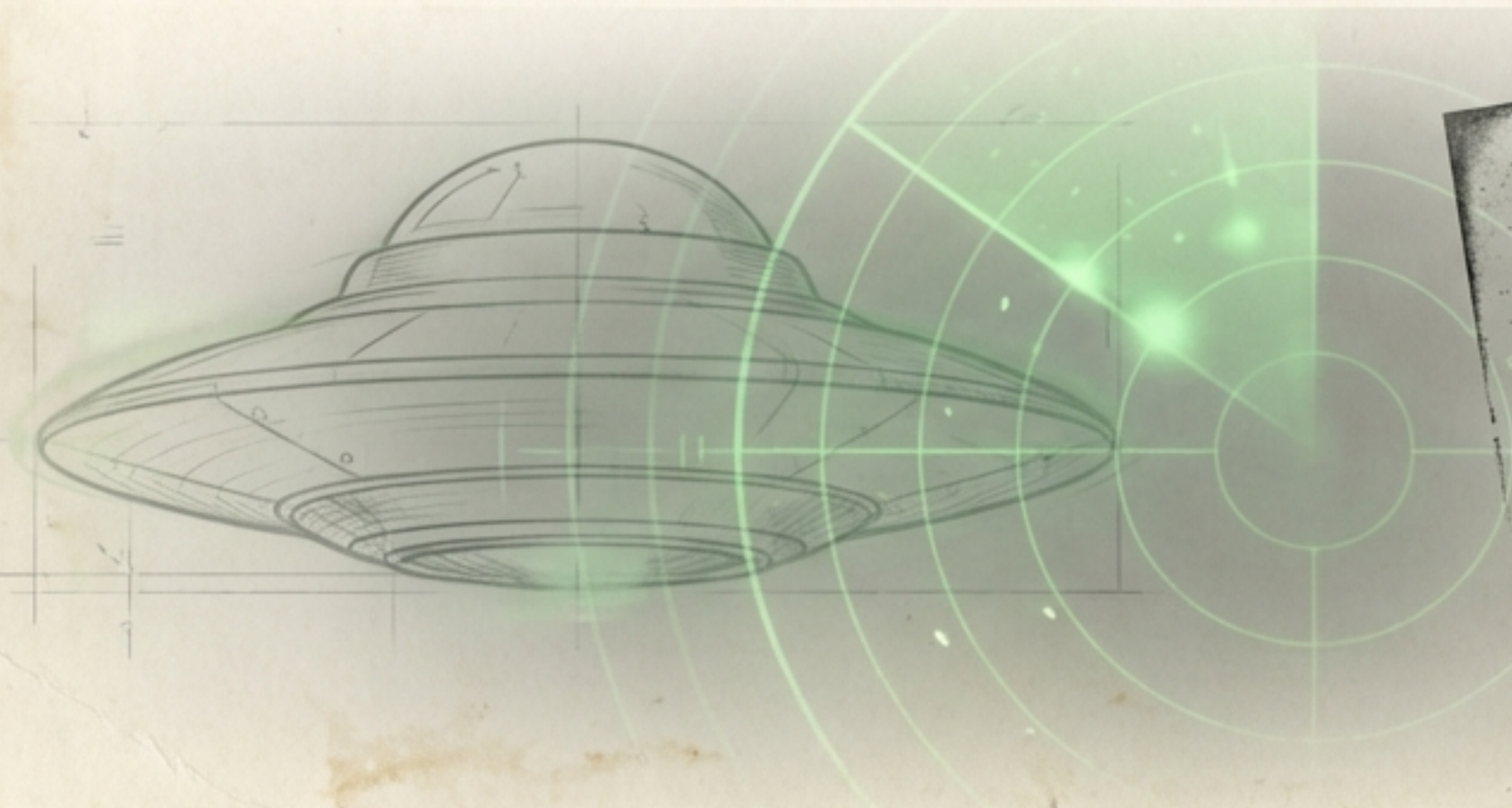


TOP SECRET // EYES ONLY

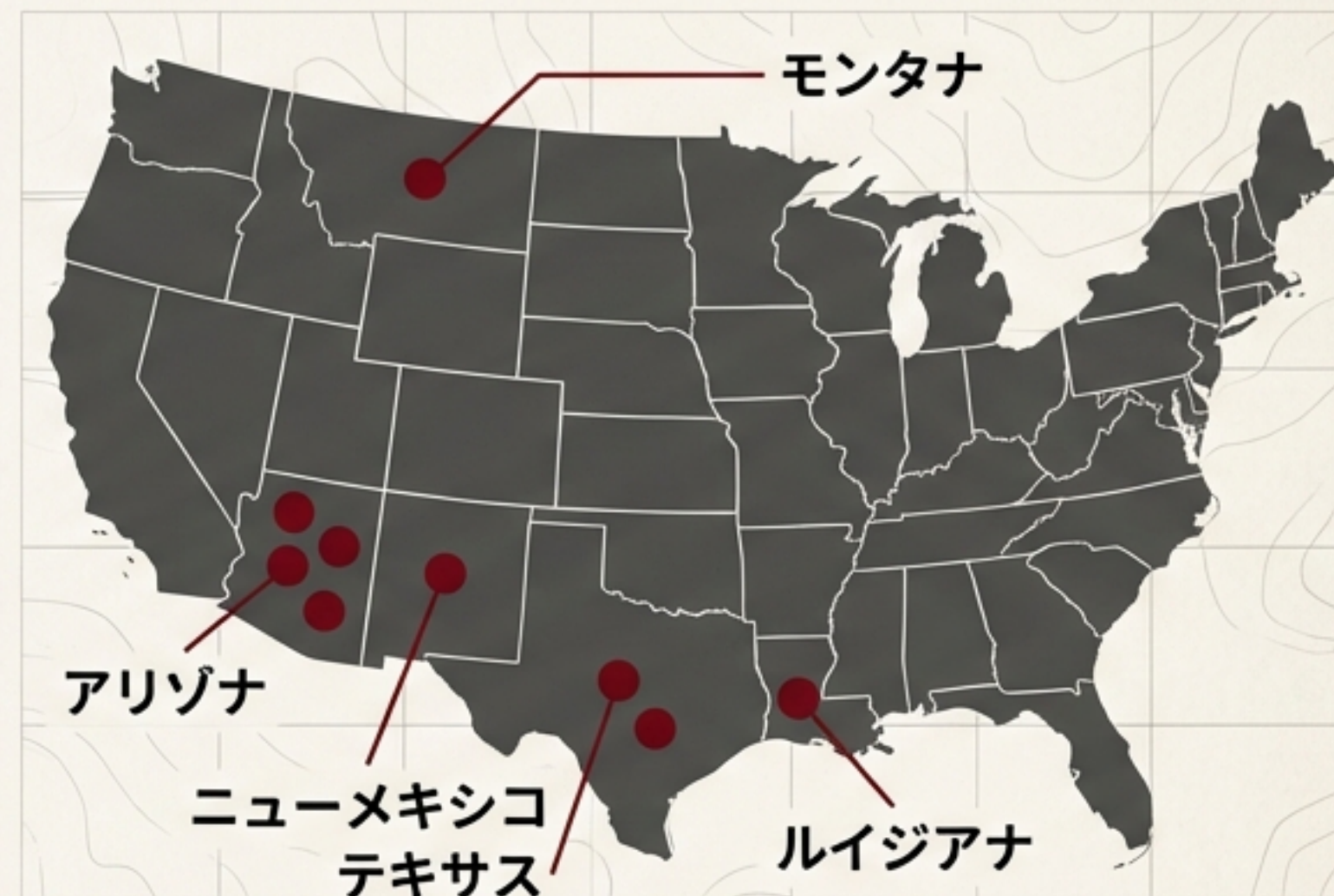
隠された真実：ウィリアム・クーパーが 暴く『影の政府』と宇宙人のアジェンダ



始まりの衝撃：回収された未知のテクノロジーと生命体

多数の墜落：語られている以上に多くのUFO墜落事件が発生した。

アズテック事件の重要性：ニューメキシコ州アズテックで発生した一連の事件で、2件の墜落は特に重要。回収された機体内に「人間の身体の」が含まれていたため、政府は国民のパニックを極度に恐れた。



1953年6月1日の墜落多発

10機以上の円盤が墜落

回収：10機

確保：死亡した宇宙人26体、生存者4人

最初の対話：地球外生命体「EBE」との接触



SUBJECT: EBE-1

SUBJECT PROFILE: EBE (Extraterrestrial Biological Entity)

名称: 「EBE」は"Extraterrestrial Biological Entity"の略称。

コミュニケーション: 望む質問にのみ答え、情報の提供は選択的だった。彼の暴露の編纂が、後に「イエローブック」の基礎となる。

特異な能力: 物理的な壁をすり抜ける能力があったため、電磁場の「ファラデーシールド」で捕獲・収容された。

生物学的特徴: 彼の身体システムは葉緑素を基本とし、植物に酷似していた。米軍の医師団は彼の病気を治療できず、植物学者のギル・メンドーサ博士が呼ばれたが、1952年中頃に死亡した。



なぜ隠蔽されたのか？ 国家崩壊への恐怖

研究グループが「一般大衆には決して知らせるべきではない」と結論付けた3つの主要な恐れ。



1. 国民のパニック (Public Panic)

未知の存在とテクノロジーの公表が引き起こす社会秩序の混乱。



2. 経済の崩壊 (Economic Collapse)

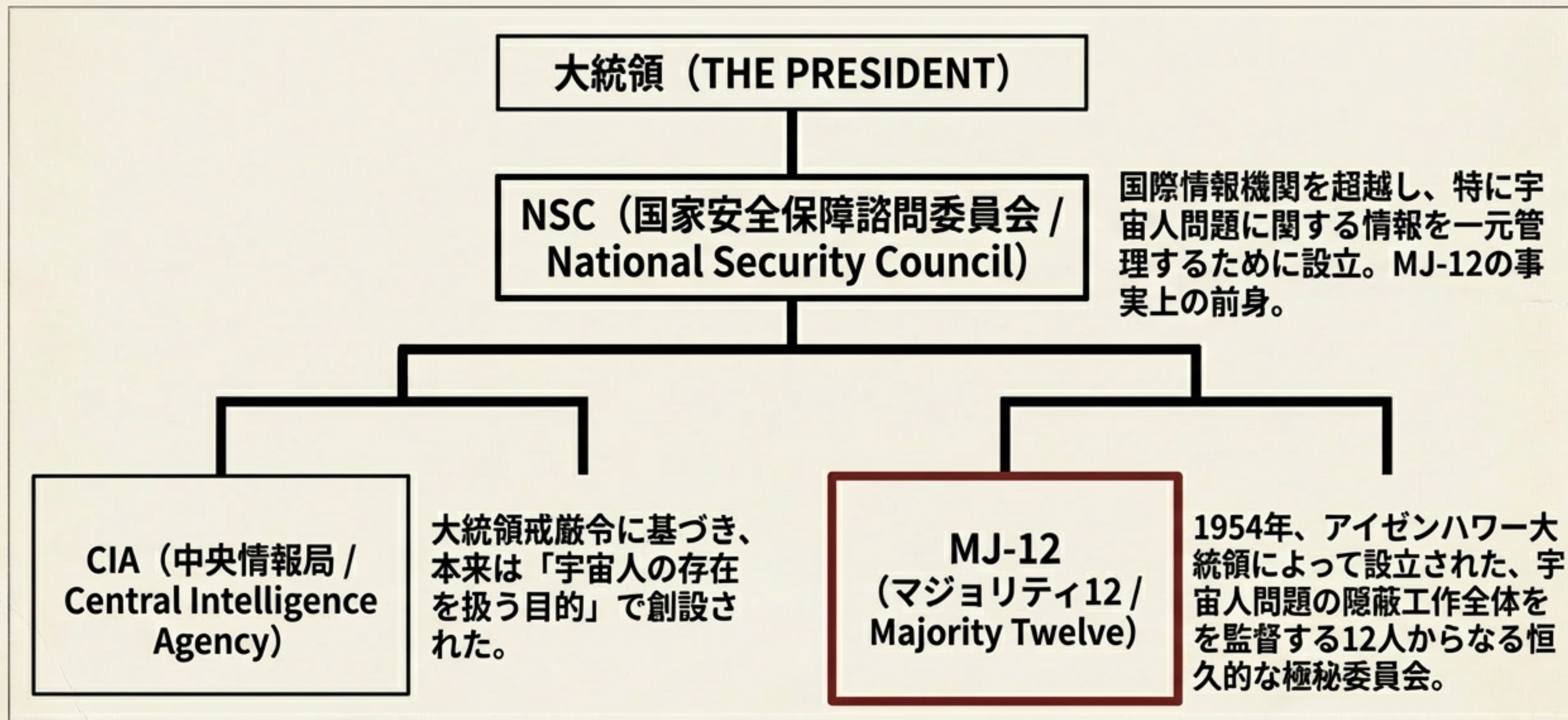
既存の経済システムが無価値になる可能性。



3. 宗教構造の崩壊 (Collapse of Religious Structure)

人類の起源と存在意義に関する根本的な信仰が揺らぐ。

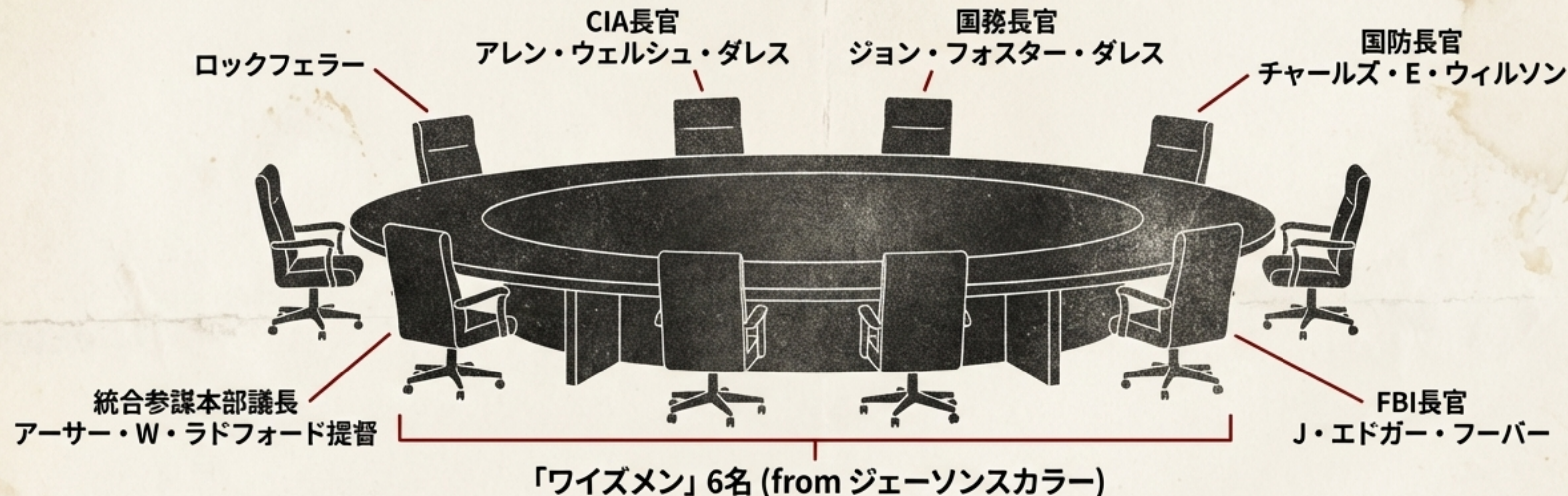
秘密の設計者：CIA、NSC、そしてMJ-12



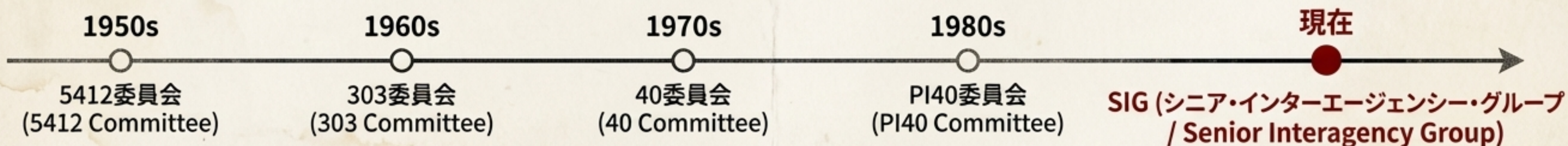
MJ-12：影の最高評議会

DECLASSIFIED

初期構成メンバー (Original Members)



名称の変遷 (Evolution of its Name)



宇宙への呼びかけと二つの選択肢

DECLASSIFIED

救助要請 (The Rescue Call)

1952年初頭、病気のEBEを救うため、また友好的な関係を築くため、宇宙へ向けて救助を求める放送を開始。返答はなかった。



選択肢1：人間と瓜二つの種族



申し出: 人類のスピリチュアルな発達を支援する。

条件: 全ての核兵器の破壊。

結果: 申し出は拒否された。

選択肢2：大きな鼻のグレイ種族



接触: 1954年後半、ホローマン空軍基地に着陸。

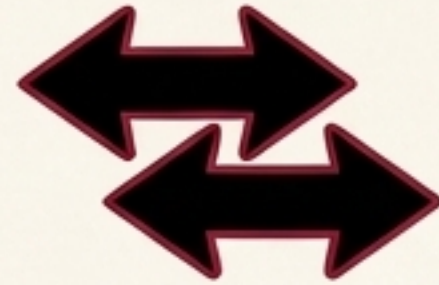
結果: この種族との間で、技術供与を伴う基本的な合意が結ばれた。

1954年ホローマン空軍基地の密約

アイゼンハワー政権と「大きな鼻のグレイ宇宙人」との間に交わされた、人類の運命を変えた条約。

1. 相互不干渉

互いの問題に干渉しない。



2. 秘密保持と技術供与

米国は彼らの存在を秘密にする見返りに、高度な技術供与を受ける。



3. 排他的関係

地球の他のいかなる国家とも条約を結ばない。



4. 限定的な人間拉致の許可

医学的調査のため、限定的かつ定期的な人間の拉致(アブダクション)を許可する。



5. 人員交換

相互理解のため、互いに16人の個人を交換する。



6. 共同基地の建設

宇宙人用の共同利用地下基地を建設する。



地下の帝国：共同利用基地と技術交換

DECLASSIFIED

TOP SECRET

宇宙人との密約に基づき、全米各地に共同利用の地下施設が建設された。



Source Han
Sans JP Regular

Source Han Mono JP

その他：大統領の避難
シェルターと偽って建
設された75以上の地下
深部施設が存在する。

地球支配計画：「影の政府」の最終目標

宇宙人との密約と、それによって得られたテクノロジーと権力を利用し、「影の政府」は地球規模の支配計画を実行に移した。この計画は、UFOの隠蔽から、暗殺、麻薬取引、人口削減まで多岐にわたる。



秘密の資金源と人口削減計画

DECLASSIFIED

TOP SECRET

ブラックバジェット (The Black Budget)



非合法麻薬取引

CIA

ブラック
プロジェクト

手段：CIAが世界中の非合法麻薬取引をコントロールし、その利益をブラックプロジェクトの資金源とした。

関与：ジョージ・H・W・ブッシュが社長を務めたザプタ石油が、CIAと連携して作戦を組織したとされる。

ジェーソンスカラーの勧告 (The Jason Scholars' Recommendation)



結論：人口増加と環境破壊により、地球は西暦2000年頃に自己消滅する。

代替案3 (Alternative 3)：宇宙人技術を利用し、選ばれたエリートが地球を脱出し、宇宙（月、そして火星）に植民地を建設する計画。

補足：この計画には、地球に残る人口を抑制するための出産制御や、エイズのような手段の導入が含まれていた。

脅威の排除：ケネディ大統領暗殺の「真相」

1963

最後通牒 (The Ultimatum)

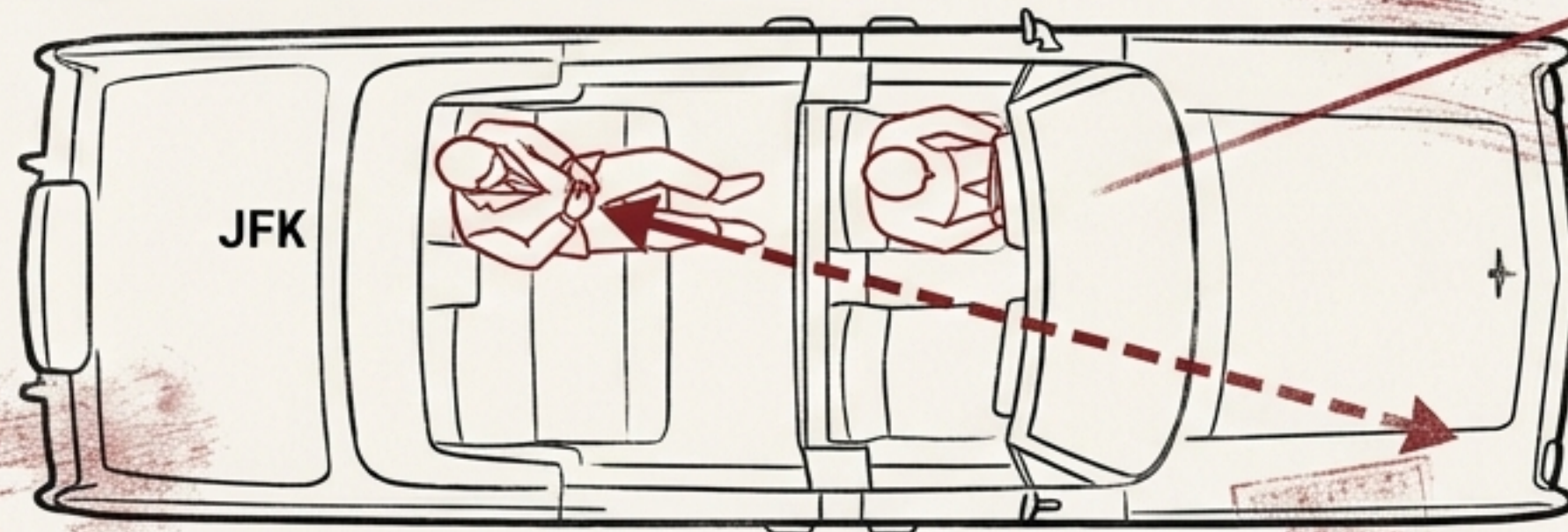
ケネディ大統領は、麻薬取引と宇宙人に
関する真実の一部を発見した。彼はMJ-
12に対し、麻薬問題を解決し、翌年中に
宇宙人の存在を国民に公表するよう最後
通牒を突きつけた。

November 22, 1963

実行 (The Execution)

MJ-12内の「政策委員会」がケネディの暗殺を命
令。ダラスでM-12の工作員によって実行された。運
転手のウィリアム・グリアがケネディを撃ったと
され、事件の目撃者たちは2年以内に全員殺害され
た。

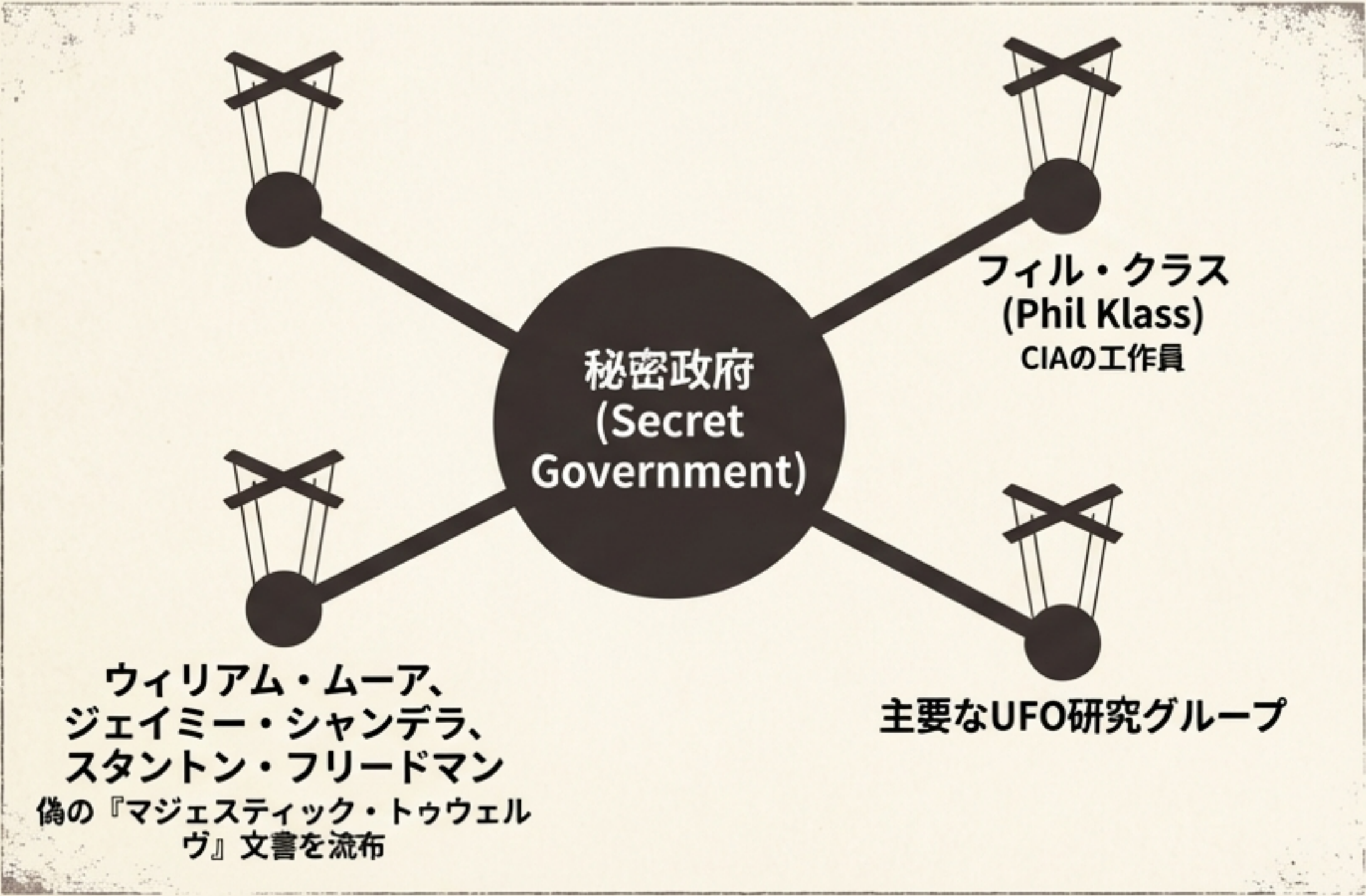
LIMOUSINE SCHEMATIC - TOP SECRET



TOP SECRET

DECLASSIFIED

情報の掌握：UFO研究の管理と偽情報の流布



作員の配置 (Placement of Agents)

主要なUFO研究家や告発者と見られる人物が、実際には秘密政府の作員であったとされる。

目的 (Objective)

UFO研究コミュニティに侵入し、内部からコントロールする。真実と嘘を混ぜ合わせた情報を流すことで、世論を混乱させ、核心に迫る者を信用失墜させる。

DECLASSIFIED

支配の道具：世界を操る秘密結社



支配の構造 (The Structure of Control)

MJ-12とジェーソンスカラーは、より公的な（しかし依然として秘密主義の）組織を通じて、世界の政治と経済を支配している。

結論 (Conclusion)

政府高官や軍幹部のほとんどがこれらの組織のメンバーであり、彼らを通じて「影の政府」が国家を支配している。

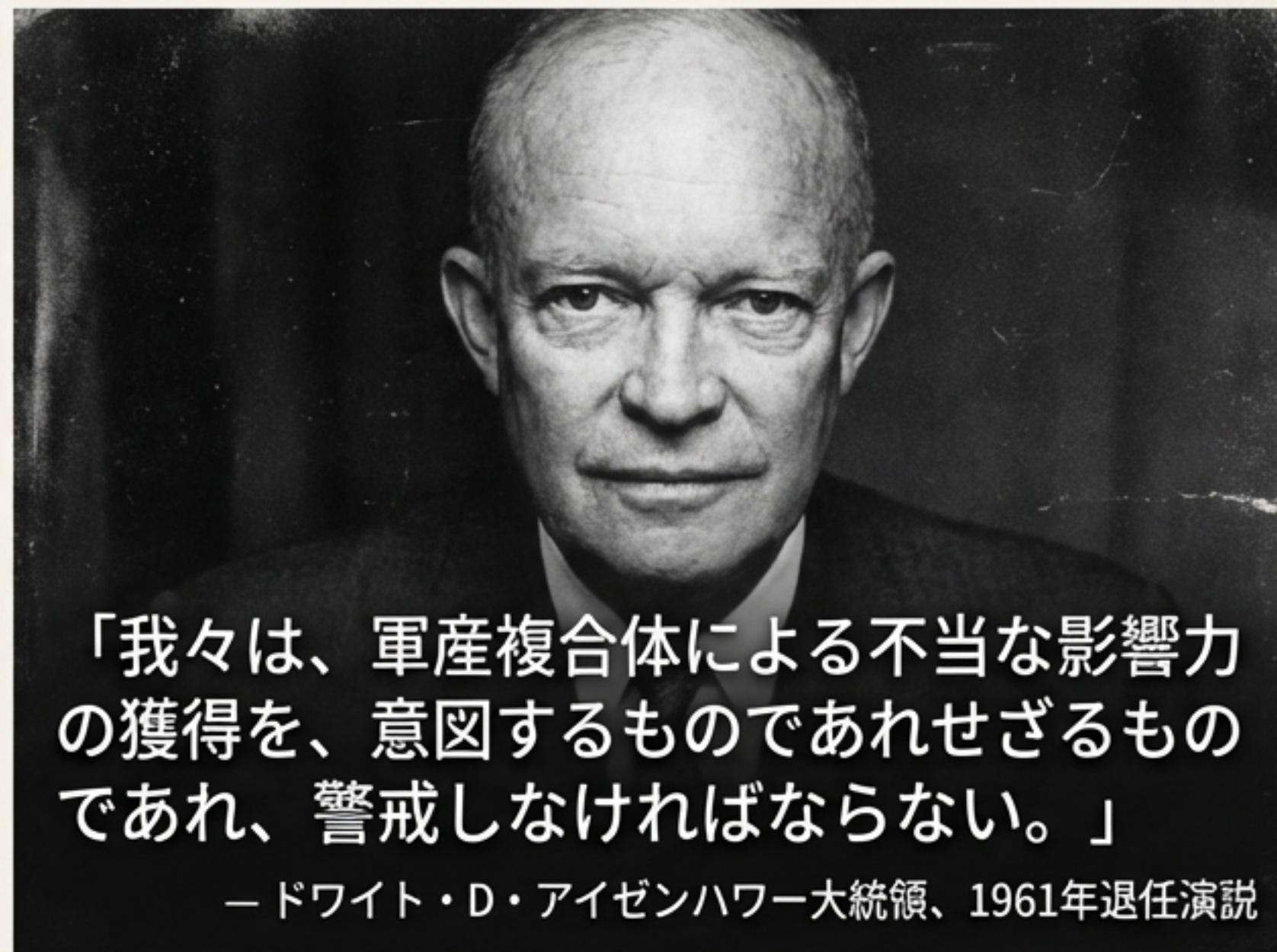
~~TOP SECRET~~

DECLASSIFIED

語られた「真実」とアイゼンハワーの警告

**物語の要約 (Narrative Summary)

- * 宇宙人の来訪という現実が、国家安全保障の最優先事項となった。
- * 秘密を守るためにMJ-12という「影の政府」が生まれた。
- * この組織は非合法な手段で資金を調達し、民主的コントロールの外で活動し、地球規模の支配計画を追求している。



「我々は、軍産複合体による不当な影響力の獲得を、意図するものであれせざるものであれ、警戒しなければならない。」

— ドワイト・D・アイゼンハワー大統領、1961年退任演説

****再解釈*:** この有名な警告は、彼自身が創設し、やがてその力を制御できなくなった MJ-12 への、隠された言及だったのかもしれない。